

## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 す

コード番号 5644 URL https://www.metalart.co.jp/

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 友岡 正明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 武田 正臣 (TEL) 077-563-2111

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 –

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	32, 107	27. 6	2, 612	11. 4	2, 644	9. 1	1, 761	10. 2
2022年3月期第3四半期	25, 167	26. 3	2, 345	160. 9	2, 423	108. 6	1, 598	117. 0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,823百万円(△9.1%) 2022年3月期第3四半期 2,004百万円(54.7%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	585. 83	_
2022年3月期第3四半期	528. 58	_

#### (2) 連結財政状態

( = 7						
	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
2023年3月期第3四半期	39, 921	21, 023	47. 2			
2022年3月期	38, 635	19, 589	45. 5			

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,855百万円

2022年3月期 17,565百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計								
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭					
2022年3月期	_	30.00	_	44. 00	74. 00					
2023年3月期	_	30.00	_							
2023年3月期(予想)				50.00	80. 00					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	(10 20111010 111111111111111111111111111								
	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43, 600	24. 5	2, 800	△12.7	2, 880	△13.0	1, 870	△15.6	618. 49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	3, 157, 382株	2022年3月期	3, 157, 382株
2023年3月期3Q	209, 884株	2022年3月期	133, 884株
2023年3月期3Q	3, 006, 610株	2022年3月期3Q	3, 023, 561株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(収益認識関係) 7	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、緩やかな持ち直 しの動きがみられました。しかしながら、半導体不足や資源価格の高騰に加え、欧州における地政学的リスクの長 期化や各国の金融引き締めを背景とした景気の後退が懸念される等、先行きが不透明な状況で推移しました。

国内外の自動車市場においても半導体不足や中国でのロックダウンにより部品の調達が停滞し、生産調整の影響を受け受注が変動しました。

このような経営環境ではありましたが、当社グループの売上高は、自動車部門・建設機械部門共に国内外経済の回復基調に後押しされ、増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は321億7百万円(前年同期比27.6%増)となりました。

部門別では、自動車部品は254億2千8百万円(前年同期比28.7%増)、建設機械部品は54億9百万円(前年同期比23.2%増)、農業機械部品は6億7千8百万円(前年同期比14.2%増)、その他部品は5億9千1百万円(前年同期比40.0%増)となりました。

損益面におきましては、急激な円安の進行による影響や資源価格高騰の影響を受けたものの、グループを挙げての原価低減、価格上昇前の材料事前確保による費用抑制に加え、エネルギー等資源価格高騰分を一部の製品へ価格 転嫁できた結果、営業利益は26億1千2百万円(前年同期比11.4%増)となり、経常利益は26億4千4百万円(前年同期比9.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益17億6千1百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ12億8千5百万円増加し、399億2千1百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、売掛金が6億5千2百万円増加、原材料及び貯蔵品が2億9千9百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億7千8百万円増加し、241億9千4百万円となり、また固定資産は有形固定資産が1億円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加し、157億2千5百万円となりました

負債の部では、流動負債は、資材価格の高騰による買掛金が5億7百万円増加、電子記録債務が14億9百万円増加、その他に含まれる設備電子記録債務が15億5千6百万円減少、未払法人税等が5億7千1百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億2千5百万円減少し、180億4千9百万円となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円減少し、8億4千7百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益17億6千1百万円の計上による増加、剰余金の配当による2億2千3百万円の減少、為替換算調整勘定が8千3百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ14億3千4百万円増加し、210億2千3百万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年11月11日に公表しました数値に変更ございません。 なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、2023年3月期の期末配当予想につきましては、2022年11月11日に公表しました配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年2月10日)公表の「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 990	6, 528
売掛金	5, 224	5, 877
電子記録債権	3, 694	4, 753
製品	474	587
仕掛品	1, 582	2, 097
原材料及び貯蔵品	3, 065	3, 365
その他	985	984
流動資産合計	23, 016	24, 194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 202	3, 597
機械装置及び運搬具(純額)	5, 785	7, 127
土地	2, 618	2, 927
その他(純額)	3, 184	1, 240
有形固定資産合計	14, 791	14, 892
無形固定資産	32	25
投資その他の資産		
投資有価証券	167	167
その他	636	649
貸倒引当金		△9
投資その他の資産合計	794	808
固定資産合計	15, 618	15, 725
繰延資産		
創立費		0
繰延資産合計	<u> </u>	0
資産合計	38,635	39, 921
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 811	4, 318
電子記録債務	6, 317	7,727
短期借入金	3, 800	3, 855
未払法人税等	665	94
賞与引当金	521	260
役員賞与引当金	33	21
その他	3, 024	1,771
流動負債合計	18, 174	18, 049
固定負債		
長期借入金	60	-
退職給付に係る負債	644	656
役員退職慰労引当金	73	91
資産除去債務	23	23
その他		76
固定負債合計	870	847
負債合計	19, 045	18, 897

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 143	2, 143
資本剰余金	1, 995	1, 995
利益剰余金	13, 139	14, 677
自己株式	△211	△376
株主資本合計	17, 067	18, 439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	59
為替換算調整勘定	466	383
退職給付に係る調整累計額	△28	△26
その他の包括利益累計額合計	498	416
非支配株主持分	2, 023	2, 167
純資産合計	19, 589	21, 023
負債純資産合計	38, 635	39, 921

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	25, 167	32, 107
売上原価	21, 208	27, 803
売上総利益	3, 959	4, 303
販売費及び一般管理費	1, 614	1, 691
営業利益	2, 345	2, 612
営業外収益		
受取利息	36	52
受取配当金	3	4
為替差益	8	-
物品売却益	20	24
その他	27	25
営業外収益合計	96	107
営業外費用		
支払利息	9	9
為替差損	-	64
その他	8	2
営業外費用合計	17	76
経常利益	2, 423	2, 644
税金等調整前四半期純利益	2, 423	2, 644
法人税等	724	702
四半期純利益	1, 699	1, 941
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	179
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 598	1, 761

## 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1, 699	1, 941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	301	△118
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	305	△118
四半期包括利益	2,004	1, 823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,813	1,679
非支配株主に係る四半期包括利益	191	143

#### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

#### (収益認識関係)

当社グループは、鍛工品製造販売を営む単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を財又はサービスの種類並びに地理的区分により分解した情報は、以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)						
	自動車部品 建設機械部品 農業機械部品 その他 合計						
日本	16, 851	4, 392	594	422	22, 261		
インドネシア	2, 905	_	_	_	2, 905		
合計	19, 757	4, 392	594	422	25, 167		

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)				
		自動車部品	建設機械部品	農業機械部品	その他	合計
	日本	20, 131	5, 409	678	591	26, 810
	インドネシア	5, 296	_	_	_	5, 296
	合計	25, 428	5, 409	678	591	32, 107